



5月8日～13日 メディアコスモスで開催した
「2019 ユニセフパネル展&支援物資の展示」無事終了しました。
ご協力いただいた皆様 ありがとうございます♡

6日間延べ入場者数 647名
協力ボランティア延べ人数 58名

アンケートには「ユニセフの活動が具体的によくわかった」「自分もなにかできることがあればと感じた」など、うれしい感想をいただきました。

日頃は顔がみえない県内に大勢みえるだろうユニセフの支援者に具体的なユニセフ活動報告ができ、お話もでき、これからの活動の励みにもなりました。



SDGsの輪の周りには
たくさんの「自分ができること」が並びました。

県協会主催 わいわい・ウォーク in 岐阜
金華山に登ってきました。

4月24日 小雨でしたが、新緑の山道を楽しみながら全員無事登頂。雨天ならではの山頂からの雲海の眺めを満喫しました。

参加費からユニセフ
募金をしました。
3,200円



経口ポリオワクチン 1セット 160回分 3,200円

経口ポリオワクチンは、確実な治療法のないポリオの発症を予防します。すべての子どもにワクチンが届けられれば、世界からポリを永久に根絶することができます。

6月10日 月曜日
コープぎふ総代会会場にて
「ユニセフポスター展示と募金活動」をおこないます。

会場：岐阜グランドホテル 2階(岐阜市)
集合時間：8時30分
活動時間：9時～13時30分
終了予定：14時

★参加ボランティアを募集します。
予定人数 3名
参加できる方は事務局までご連絡
ください。

岐阜県ユニセフ協会連絡先

電話 058-379-1781 Fax058-379-1782

E-mail gifuken@unicef-gifu.jp

2019 ユニセフパネル展&支援物資の展示 報告

2019年5月8日から13日までの6日間で総勢約700名の来場がありました。アンケート回収130枚ほどの中で、コメント記入は103枚ありました。来場動機は、メディアコスモスに来て知ったという方が圧倒的に多いですが、中にはユニセフニュース(日本ユニセフ協会発行機関誌)を見て、新聞を見て、コープぎふの情報紙を見て、といろいろなところでこの催しを見つけてくださっていることがわかりました。

アンケートから

例年来ていますが、より見やすく、またSDGsの展示も非常によい。(岐阜市おとな)

たくさん写真や情報があってよかったです。外国コインの募金ができることを知ったので持ってこようと思います。(神戸町おとな)

みんなが笑顔になれるように、ユニセフを応援したいです。(岐阜市中学生)

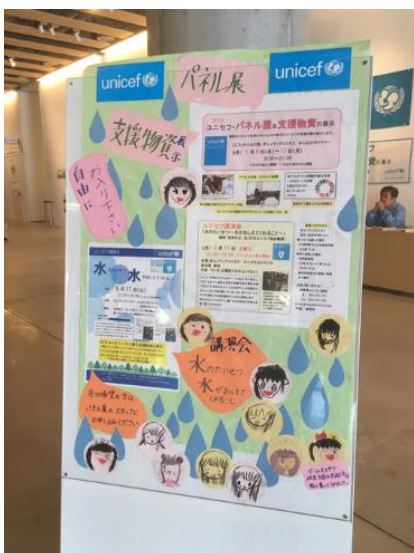
ユニセフのことは知っていましたが、詳しく活動内容などを知る機会がなかったので、とても良い機会になりました。(岐阜市おとな)



「ユニセフによる戦後日本の子どもたちへの支援」パネルの脱脂粉乳に懐かしさを感じる年配の方が多かったです。



岐阜市人権マンガと親子



パネル展看板：ガールスカウトの子どもたちが笑顔をいっぱい書いてくれました。



15キロと8キロの水かめを実際にもってみました。

今年は子どもの権利条約制定30周年です。



5月11日の講演会には50名の参加がありました。日本ユニセフ協会吉田好江さん、カメラマン槻ノ木比呂志さん、福井県大野市職員帰山寿章さんのお話はとても分かりやすく水の大切さを改めて知りました。詳しい報告は次号でいたします。